

(記載例)

「様式 2 号」

番 年 月 日 (記載は任意です)
(記載して下さい)

農林水産省農産局長 殿

〇〇〇 (食材提供団体名)
代表者 〇〇 〇〇

学校等・食事提供団体・食材提供団体における政府備蓄米交付申請書 (無償交付・有償交付)

学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号総合食料局長通知。以下「要領」という。）第 7 の 1 の(1)の規定に基づき、学校等並びに食事提供団体及び食材提供団体における政府備蓄米を使用したいので、下記のとおり交付申請します。

また、政府備蓄米の交付を受けた場合は、これを転売し、又は貸し付けないこと、農林水産省政策統括官の指示又は承認がない限りこれを学校等・食事提供団体・食材提供団体におけるそれぞれの用途以外に使用しないこと、及び要領のその他の規定を遵守することを誓約します。

記

- 1 交付申請数量 **精米 450 キログラム (記載例)**
※30 キログラムの倍数の数量で申請してください。
※玄米か精米どちらかで申請してください。
(「玄米 150 キログラムと精米 300 キログラム」など、玄米と精米の両方を申請することはできません)
- 2 添付書類
 - (1) 無償交付申請
 - ①学校等・食事提供団体・食材提供団体における備蓄制度の理解促進を図るための項目（「わが国の主食である米の安定供給の重要性」「米穀の備蓄制度の内容」「学校給食用等並びに食事提供団体及び食材提供団体における食育用として使用する米穀に政府備蓄米が使用されていること」「低温保管等により政府備蓄米が高品質に保たれていること」「米は主食用だけでなく、米粉パン等の他に様々な食品の原料となっていること」等）、具体的方法及びその使用計画
 - ②食材提供団体における食育用として使用する場合には、当該食材提供団体において、食材の提供を直接受ける子育て家庭に対して、家庭内で子どもにごはん食の魅力などを伝える食育の活動に使用し、交付申請数量が配付する数量全量の範囲内であることが分かる書類（様式 2 号－別紙 4－②）

食材提供団体政府備蓄米使用計画書

1. 食材提供団体

①団体の名称 ※「様式 2 号」の申請者名と同じ名称を記入して下さい。	○○○	これまでの 交付決定の 有・無	(有) ・ 無
②活動地域ごとに申請を行う場合は、本申請において、活動を行う地域名を記入してください。また、交付要領第 7 の 1 の (9) に基づき申請を行う場合は、その理由を記入してください。	地域名： ※ 交付要領第 7 の 1 の (8) に基づき、活動する地域ごとに申請を行う場合のみ記載してください。 <hr/> 交付要領第 7 の 1 の (9) に基づき申請を行う理由： ※ 交付要領第 7 の 1 の (9) に基づき申請を行う場合のみ記載してください。		
③団体種別 ※いずれか一つに○を入れてください。	() 公益法人 (公益社団法人又は公益財団法人) (○) NPO 法人 (特定非営利活動法人) () 一般法人 (一般社団法人又は一般財団法人) () その他ボランティア団体等非営利かつ公益に資する活動を行う法人 () 任意団体		
④団体の長の氏名、住所等	氏名：○○ ○○ 〒○○○-○○○○ 住所：○○県・・・ TEL：○○○-○○○○-○○○○		
⑤配送先住所 (宛名、住所、電話番号)	宛名： 〒 住所： TEL： <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> 「④団体の長の氏名、住所等」に記載した住所以外への配送を希望する場合に記入してください。 </div>		
⑥事務担当者名及びメールアドレス ※交付決定や配送の連絡を行うため、必ず記入して下さい。	事務担当者名：○○ ○○ メールアドレス：○○○○○		
⑦団体のホームページアドレス (ホームページがある場合)	https://www.○○○・・・		

(注) 「⑤配送先住所」の欄については、「④団体の長の氏名、住所等」に記載した住所と異なる場合に記入してください。なお、配送先については、交付決定後には変更ができません。

2. 公的機関及び他団体等との関わり

① 公的機関との関わり	※公的機関からの支援、公的機関との連携等の具体的な内容（運営や周知に係る協力など） ・「〇〇市〇〇〇事業」による支援を受けている。 ・〇〇市役所のホームページで、団体の活動を周知してもらっている。
② 他団体との関わり	※公的機関（市区町村等）の名称、担当部署名、連絡先 〇〇市役所〇〇課〇〇係 電話番号：〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇〇 ※他団体からの支援、他団体との連携等の具体的な内容（食材調達に係る協力など） 食材提供を受けている。 ※他団体の名称、担当係名、連絡先 〇〇市社会福祉協議会〇〇課〇〇係 電話番号：〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇〇 〇〇フードバンク 電話番号：〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇〇

（注） 1. 「①公的機関との関わり」の欄は、以下に留意の上、記入して下さい。

- ① 国、都道府県、市区町村からの支援として、委託事業や補助事業の名称
- ② 都道府県、市区町村等から活動に係る開催周知や食材調達、人材確保などの具体的な協力内容
- ③ 関わりのある全ての公的機関の名称、担当部署名、連絡先
 ※本要領第7の1の(8)に基づき、活動する地域単位での交付申請を行う場合は、日頃の活動において連携している市区町村の担当部署名、連絡先を記入してください。

2. 「②他団体との関わり」の欄は、以下に留意の上、記入してください。

- ① 連携している団体や企業等があり、活動に係る開催周知や食材調達、人材確保などの具体的な協力内容
- ② 関わりのある主な他団体の名称、担当係名、連絡先

3. 食材提供団体の使用計画

①配布1回当たりの1人分の数量 (kg/人・回) (参考) ・子ども1人の1食当たりの精米数量(65~110g)	②配布1回当たりの配付人数 (人/回)	③配付回数(回)	④申請数量 (①×②×③)(kg) (注) 1. 申請数量は30kg(配送単位)の倍数とする。 2. 精米を希望する場合、④については精米欄に記載。
2 kg	45人	5回	精米 450 kg 玄米 kg
⑤配付場所・期間及び提供先となる子どもの数の根拠 1 配付場所：各家庭に直接配送する。 (例 ○○公民館) 2 配布期間：令和4年2月～令和4年6月 (例 ○年○月～○月) 3 配付先となる子どもの人数の根拠：○○市の児童扶養手当を受給している子育て家庭(30世帯)の子ども45人 (例1：○○市における、児童扶養手当を受給している子育て家庭の子ども ○人) (例2：○○市における、就学援助を受給している子育て家庭の子ども ○人) (例3：○○市における、子育て家庭の子ども ○人)			

- (注) 1. ②の欄は、政府備蓄米を配付予定の子どもの人数を記入してください。
 2. ③の欄は、本交付申請により交付される政府備蓄米を、子育て家庭に直接配付する回数を記入してください。
 3. ⑤の欄は、実際に食材配付を行う場所、配付期間、配付予定の子どもの人数の根拠を記入してください。
 4. 交付要領第7の1の(9)に基づき、申請を行う場合は、①から⑤までの記載欄を追加して、実際の提供方法にあわせて記載してください。

枠内の書類を添付してください。

4. 添付資料として、以下の資料を必ず提出して下さい。なお、(1)に掲げる書類については、過去に本要領に基づく無償交付を受けた実績があり、団体の体制に変更がない場合は、添付を省略することが可能です。添付を省略する書類がある場合は、「5. 添付を省略する書類」の表の該当欄に記載して下さい。

(1) 団体の体制が分かるもの

スタッフの名簿（役割・氏名が分かるもの。本要領第7の1の(8)に基づき、活動する地域単位で交付申請を行う場合は、申請する地域のスタッフの役割・氏名が分かるもの。本要領第7の1の(9)に基づき申請を行う場合は、実際に配布する全てのスタッフの役割・氏名が分かるもの。）

(2) 活動状況が分かるもの

① 食材保管場所の写真（複数の場所で保管する場合は、全ての保管場所の写真を提出ください。）

② 子育て家庭への情報案内（チラシ、SNS、ホームページ、広報誌への掲載内容など。本要領第7の1の(8)に基づき、活動する地域単位で交付申請を行う場合は、対象地区等の名称の記載があるもの。（過去のものを含む。）本要領第7の1の(9)に基づき申請を行う場合は、活動の実態が分かるもの。）

③ 食育の取組の内容が分かるもの（ア及びイを添付）

ア チラシやパンフレット

「ごはん食の魅力を伝える」・「配付する他の食材を活用した調理方法」などを掲載したもの。

イ 写真

子育て家庭に配付する米と他食材の写真（配付予定のもの）

(3) 食材提供団体の食育用使用に係る自己申告書（様式2号－別紙4－1－②）

(4) 誓約書（様式2号－別紙4－2－②）

5. 添付を省略する書類（過去に本要領に基づく無償交付を受けたことがある場合に限る）

	省略の有無	過去の交付時期
スタッフの名簿		年 月

過去に本要領に基づく交付を受けたことがあり、団体の体制に変更がない場合は、上記の「4」の赤枠内の書類のうち、「スタッフの名簿」の添付を省略することができます。

添付を省略する場合は、左の表に「省略の有無」と「過去の交付時期」を記載してください。

なお、省略せず添付する場合は、空欄でかまいません。

食材提供団体の食育用使用に係る自己申告書

内容をよく御確認いただき、現在行っている活動を踏まえ、該当する項目にチェックしてください。

申 告 事 項	チェック
1. 子育て家庭に食材を提供する団体である。 (a) 国、都道府県、市区町村からの子育て家庭への支援活動に関する委託又は補助を受けている団体 (b) 都道府県、市区町村等と連携し、子育て家庭に関する情報を基に活動している団体 (c) 子育て家庭に直接、食事又は食材の提供を実施している団体	 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2. 子育て家庭に政府備蓄米と他の食材を併せて直接配付を行うことができる。	<input type="checkbox"/>
3. 食材を直接受けとる子育て家庭に対して、ごはん食の魅力などを伝える食育の取組を行うことができる。	<input type="checkbox"/>
4. 政府備蓄米について、食材提供団体における食育用以外の用途に使用しない。	<input type="checkbox"/>
5. 政府備蓄米について、これを転売又は貸し付けを行わない。	<input type="checkbox"/>
6. 政府備蓄米の取扱いにおいて、食育用以外の用途に使用するなど違反した場合、違反した数量に見合う徴収金及び加算金が徴収されることに異存がない。	<input type="checkbox"/>
7. 反社会的勢力及び反社会的勢力と密接な関係にあるものではない。	<input type="checkbox"/>
8. 食材提供団体の運営に関し、これまで法令等に違反する等の不正行為を行っていない。	<input type="checkbox"/>

「様式 2 号－別紙 4－2－②」

農林水産省農産局長 殿

誓約書

(食材提供団体における食育用)

私は、食材提供団体において使用するために無償交付を受けた政府備蓄米について、その全てを食育用として使用することとし、他の用途に使用しないこと並びに当該政府備蓄米を受領した日から 3 日以内に、当該政府備蓄米に問題がないことを確認し、かつ、当該政府備蓄米に問題があった場合には農林水産省及び受託事業体に連絡することを誓約します。

また、貴職が学校給食用等政府備蓄米交付要領（平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号農林水産省総合食料局長通知）第 11 に基づく調査を行った場合又は同要領第 11 に基づく報告を求めた場合には、これに協力することを誓約します。

万一、この誓約書に反した場合には、同要領第 3 の 2 に基づき交付対象者から除外される可能性があること及び同要領第 10 の 3 に基づく措置が講じられる可能性があることに異存がないことを申し添えます。

(内容をよく御確認いただき、提出してください。署名は不要です。)

「様式 8 - 3 号 - ②」

番 号
〇年〇月〇日

農林水産省農産局長 殿

〇〇〇（食材提供団体名）
代表者 〇〇 〇〇

食材提供団体における政府備蓄米使用報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日に交付決定を受けた食材提供団体における政府備蓄米の交付について、下記のとおり交付米穀の全量を食材提供団体における食育用として使用した~~（又は使用しなかった）~~ことを報告します。

記

添付資料一覧

- 1 （別添）月別使用報告書
- 2 写真（取組内容がわかるもの）
- 3 開催案内（チラシ、SNS等の案内に用いたもので、開催した年月日等の記載があるもの）
- 4 食育に用いた資料（使用した代表的なもの）

別添として枠内の資料を添付してください。

- ・政府備蓄米以外の使用実績は記載しないでください。
- ・左端の「年間計」欄も記載ください。
- ・地域名は(注2)に該当する場合のみ記載してください。

(別添)

月別使用報告書(食材提供団体)

団体名 ○○○ (地域名：) 交付数量 玄米・**精米** 450kg 令和○年○月○日交付決定

	年間計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
配付した子どもの数 (延べ人数)	225人					30人	30人	30人	30人	30人	25人	20人	30人
食材配付回数	8回					1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
政府備蓄米使用数量 (kg)	450kg					60kg	60kg	60kg	60kg	60kg	50kg	40kg	60kg
政府備蓄米のうち未使用数量 (kg)	0kg												

- (注1) 表の上段には、団体名、政府備蓄米の玄米・精米の別、政府備蓄米の交付数量 (kg)、農林水産省からの交付決定書の通知日を記入してください。
- (注2) 表の上段の団体名については、本要領第7の1の(8)に基づき、活動する地域単位で交付を受けた場合には、団体の名称を記入するとともに、() を付して活動する地域名等を記載してください。
- (注3) 表中の食材配付回数の欄については、実際に子育て家庭に食材を配付した回数を記入してください。

「様式 8 - 5 号」

番 号
〇年〇月〇日

農林水産省農産局長 殿

〇〇〇〇 (団体名)
代表者 〇〇 〇〇

学校等・食事提供団体・食材提供団体における政府備蓄米未使用報告書
(無償交付・有償交付)

学校給食用等政府備蓄米交付要領(平成 21 年 5 月 20 日付け 21 総食第 47 号総合食料局長通知)第 13 の 1 の規定に基づき、令和〇年〇〇月〇〇日に交付決定を受けた政府備蓄米の交付について、下記のとおり使用しなかったことを報告します。

記

〇〇〇〇 (団体名) ()
※活動する地域単位で交付を受けた場合には、団体の名称を記入するとともに、()
内に活動する地域名等を記載してください。

1 実施計画が実施できなくなった理由

〇〇〇により、計画通り食材を配布できなかった。

2 全交付数量

〇kg

3 未使用交付数量

〇kg

4 未使用交付米穀の使用計画

〇年〇月から〇月まで、〇〇地域の子育て家庭の子ども〇人に食材として配布し、全量使用予定。